

人々の暮らしと社会に寄り添う 朝日工業社グループの事業と技術

朝日工業社グループは、1925年の創業以来培ってきた「空気・水・熱」をコントロールする技術で、人々が集い活動する空間、健康を守り心身を休める空間、食品や半導体などの製品が生み出される空間など、人と社会が求めるあらゆるシーンの「快適環境」「最適空間」の創造に取り組んでいます。

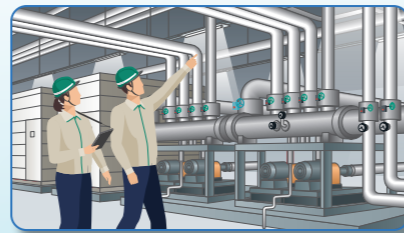
各環境の保有技術については、下記のリンク先またはQRコードよりご確認ください。
<https://www.asahikogyosha.co.jp/solution/solutions/>



設備工事業

(詳細はP25~26をご覧ください。)

建物に対する空気・水・熱に関する設備の設計・施工・保守を手掛けており、快適な温度・湿度や気流・清浄度のコントロールを行うとともに、用途に応じて最適な温度・成分に整えた水を安心安全に供給し、また適切に処理して排水させることで、人々の暮らしと社会インフラを支えています。



商業・レジャー環境

ショッピングモール、ホテル、水族館、プール等

商業施設においては人々に快適さをもたらす空調環境を提供しています。また、水を利用するさまざまなレジャー施設では、微細な水質管理や水温制御などの多様なウォーターテクノロジーが活かされています。

- (主な当社保有技術)
 ●エコナビロット ●熱源最適運転制御システム(ACOS)

流通環境

市場、物流倉庫、貯蔵庫等

高度にコントロールされた空調環境の実現により、高価な商品の品質管理に不可欠な保管システムを提供します。

- (主な当社保有技術)
 ●エコナビロット
 ●熱源最適運転制御システム(ACOS)
 ●雪冷房システム

教育・文化環境

学校、体育施設、コンサートホール等

空気・水・熱のトータルな環境制御をはじめ、自動制御による安全性の確保まで、各種空調方式を活用して、大空間に最適な設備を提供します。

- (主な当社保有技術)
 ●エコナビロット
 ●熱源最適運転制御システム(ACOS)
 ●座席空調システム

空港

交通・通信環境

空港、駅、テレビ局、データセンター等

交通網や、スマートフォンなどの普及によりさらに広がる通信網では、安全性や利便性の向上につながる空調・防災技術や高度なコントロール技術が求められています。

- (主な当社保有技術)
 ●エコナビロット ●熱源最適運転制御システム(ACOS)
 ●データセンター向け空調技術

テレビ局

駅

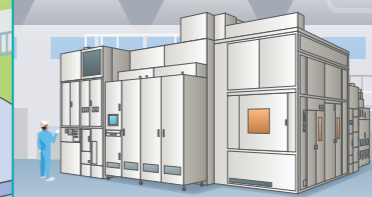
データセンター

機器製造販売事業

(詳細はP29~30をご覧ください。)

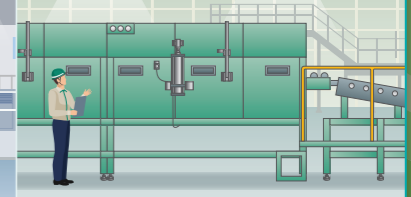
半導体・FPD(有機ELパネル、液晶パネルなど)・電子分野における製造装置の安定的な稼働を実現する精密環境制御機器や、フィルム・紙・金属箔などの製造過程におけるコーティング加工に必要な乾燥(ドライヤ)装置等の高度な技術が要求される製品の開発・製造・販売を通じて、国内外問わず電子産業の発展に貢献しています。

半導体・FPD・電子分野向け環境装置



- (当社保有技術) ●精密温湿度制御技術(気体) ●精密温度制御技術(液体) ●超精密チラー
 ●フロンガス代替対応 ●乾燥(ドライヤ)技術 ●クリスタルジェット

設備工事業と連携した各種空調関連装置



生産・研究環境

工場、研究所等

高い清浄度や精密な温湿度管理が求められる半導体、医薬品などの生産環境や特殊な環境制御が必要な研究施設などの高度な環境ニーズに応えます。

- (主な当社保有技術)
 ●オックスジェット ●脱臭、VOC技術
 ●オイルミスト対策 ●FLATシステム
 ●パライゼーション ●分子汚染対策技術
 ●みえるカラボ

健康・医療環境

病院、介護施設等

空気中の細菌を除去・制御するバイオロジカルクリーンルームや、殺菌・滅菌により水や空気中の汚染源を絶つバイオハザード技術が、「空気」を守り、「命」を守ります。

- (主な当社保有技術)
 ●SR-i(HEPAフィルタリック自動検査装置)
 ●室圧制御システム
 ●みえるカラボ

ビジネス環境

オフィスビル、官公庁舎等

業種や用途に適したビルの高付加価値化に対応。省エネ対策や個別空調等のさまざまな環境技術によりオフィスアメニティの向上を図ります。

- (主な当社保有技術)
 ●液冷空調システム ●デシカント空調システム
 ●DV(床吹出)空調

オフィスビル